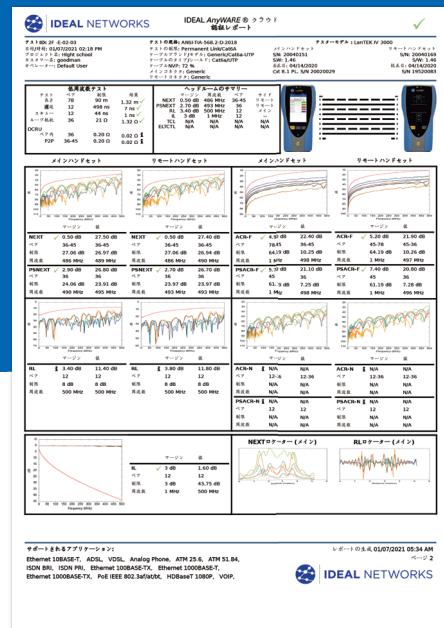


LanTEK IV

レポート出力までの かんたんガイド

GOODMAN

1. ホーム画面の出し方
2. ジョブの作成
3. テストの作成
4. テストを行う
5. Wi-Fiの設定
6. USBメモリの準備
(パソコン上でデータを管理する場合)
7. デバイスを追加
(ブラウザ版IDEAL Anywareを使用する場合)
8. テストデータのアップロード
9. レポートを作成



ボタンの説明



ホームボタン
(実行中のジョブの
テストリストを表示します)



戻る
ボタン

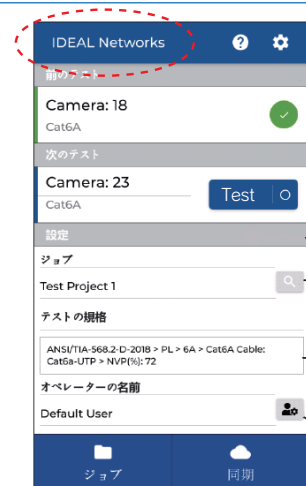
オートテストボタン
(順番に次のテストを
実行します)

電源
ボタン


〈本体〉

1.ホーム画面の出し方


- ①本体電源  を長押しして電源を入れます。
- ②ホーム画面(右図)が出てきます。
(一番上にIDEAL Networksと書いてあるのが目印です)
- ③操作中で他の画面になっている場合は、ホームボタン  を押して下さい。



2.ジョブの作成


- ①ホームボタン  を押し、ホーム画面を表示します。
- ②画面左下のジョブをタップします。



- ③右図のジョブ一覧画面が表示されますので、プラスマーク  をタップします。
ジョブ名を作成出来る画面が出てきます。



- ④ジョブ名を入力 (アルファベット、数字のみ入力可) して下さい。
※必要に応じて「ジョブ識別子の選択」を入力して下さい。

- ⑤入力完了後チェックマーク  をタップします。
- ⑥ジョブの作成が完了です。

3. テストの作成

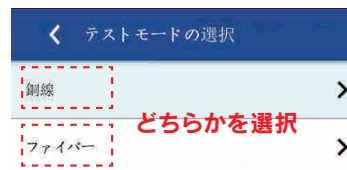
入力前に下記項目をご準備いただくとスムーズに作成が進みます。
・ケーブル規格 ・ケーブル種別(ブランド名、コネクタ名) ・NVP値

①ジョブ一覧画面よりテストを作成したいジョブ名をタップします。

②選択したジョブの**テスト**画面(右図)が表示され、画面上部のプラスマーク **+** をタップします。



③**テストモードの選択**画面が表示され、テストしたい線の種類を「銅線」か「ファイバー」の内から選択してください。



④**テストを作成**画面が表示されます。ここでテスト名(例/Port・HUB・LAN 等)とテスト数(任意に変更可能)を決めます。



【例】

右図の場合、プレフィックスのテストが「Port」開始範囲01、終了範囲が24なので「Port01,Port02,~Port23,Port24」と名付けられた24個のテストが作成されます。

※開始範囲・終了範囲共に指定する数字が1桁の場合は必ず前に「0」を付けて下さい。
〈例〉 開始範囲 01
 終了範囲 05

⑤選定に必要なケーブルの詳細設定を行うために枠内をタップして下さい。

⑥**ケーブル規格を選択**する**select standards**画面が表示されますのでテストしたい規格を選択して項目をタッチして下さい。
※該当がない場合は下にスクロールして検索して下さい。



⑦**リンクモデル(本体に取り付けているアダプター)選択**の画面が表示されますので、テストしたいリンクモデル名をタップして下さい。

【例】 CH → チャンネルアダプター
 PL → パーマネントリンクアダプター


⑧**グレード選択**の画面が表示されますので、テストしたいグレード名をタップして下さい。
※グレードは規格により表示内容が異なります。

- ⑨ **ケーブルのタイプ**の画面が表示されますので、テストしたいケーブルのタイプをタップして下さい。
※ケーブルのタイプは規格により表示内容が異なります。

⑩ **ケーブルの詳細**

テストしたいケーブル名をタップして下さい。
※ケーブルは規格により表示内容が異なります。

1. **ケーブルの詳細**

右図のケーブル項目の虫眼鏡マーク  をタップして下さい。

表示されたケーブルのメーカー名の一覧から選択し該当するケーブルブランド名をタップして下さい。

ケーブルの詳細画面に戻ります。

2. **ブランドを選択**

ケーブルのメーカー名の一覧から選択し該当するケーブルブランド名をタップして下さい。

ケーブルの詳細画面に戻ります。

3. **コネクタブランドの設定**

該当するブランド名横の  マークをタップして下さい。

コネクタブランドを選択画面が表示されます。


コネクタブランド名一覧から選択し該当名をタップして下さい。

ケーブルの詳細画面に戻ります。※該当するメーカーがない場合は「Generic」を選択して下さい。



⑪ **NVP値の設定**

ケーブルの詳細画面の「NVP」をタップすると入力画面が表示されます。

NVP値の値を入力し  マークをタップしするとケーブルの詳細画面に戻りNVP値の設定が完了します。

★NVP値（公称伝播速度）とは？

ケーブルの測長を行う上で必要な値（%）です。

ケーブルメーカーの公式サイトに記載がある場合もありますので、ご参照ください。


select standards画面右上の✓マークをタップするとテストを作成画面に戻ります。



- ⑫ **テストを作成**画面の右上の✓マークをタップすると**テストの作成**が完了します。




4.テストを行う

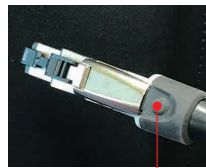
- ①作成したテスト画面が表示されていることを確認し「テスト」をタップするか、もしくは本体正面の「Autotest」ボタン  を押しとテストが開始されます。



パーマネントリングアダプターによるテスト

アダプター先端部のテストボタンからでもテストが可能です。

その場合は  マークが表示されている箇所からテストを実行されます。



手元操作の
テストボタン

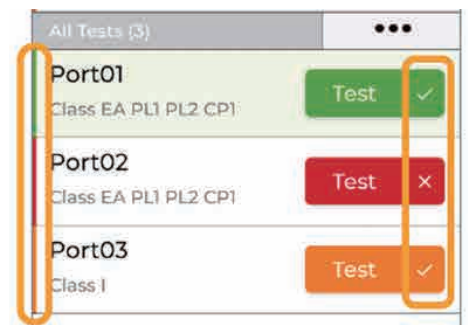


- ②テスト完了後「Test」項目にテスト結果が表示されます。(右図参照)




 =合格  =不合格  = 限界合格

※限界合格 (マージナルパス) とは？

LanTEKIVは測定値が、限界合格の基準値内である場合、限界合格と表示されます。ANSI/TIA規格、ISO/IEC規格は、この表示が標準化されております。この結果は「合格」と判断しても問題はございません。



5.Wi-Fiの設定

- ①本体電源  を長押しして電源入れます。
- ②本体のホームボタン  でホーム画面を表示します。
- ③ホーム画面上の歯車マーク  をタップし、設定画面を表示します。
- ④設定 > WiFi > 画面上の**白丸マーク**をタップしてWi-FiをONにします。



- ④次に表示されたネットワーク一覧から該当するネットワークを選び、必要に応じてパスワード(数字とアルファベットのみ)を入力します。
※パスワード入力が必要ない場合は未入力状態で進めて下さい。



その後✓をタップし、設定を完了させて下さい。

- ⑤画面右上の電波マークで接続状態になっていれば、接続完了です。



6.USBメモリーの準備(パソコン上でデータを管理する場合)

- ①以下の条件のUSBメモリーをご準備下さい。

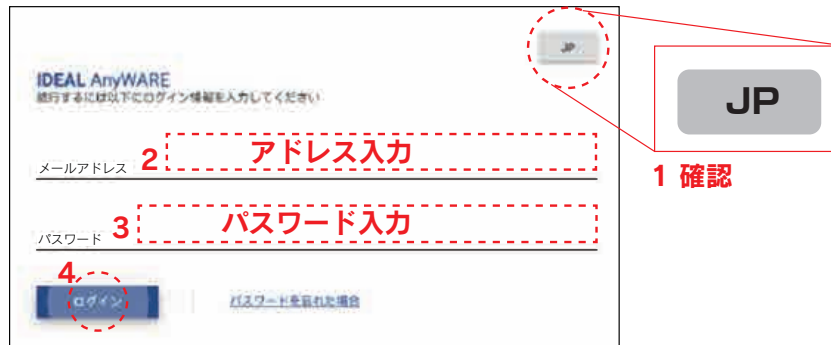
- ・容量が256GB以下のUSBメモリーであること
- ・「FAT32」の形式でフォーマット(初期化)されていること
※フォーマットする際は、パソコンでのフォーマットを推奨します


- ②本体横にあるUSB端子にUSBメモリーを接続すると画面左上にUSBマークが表示されます。

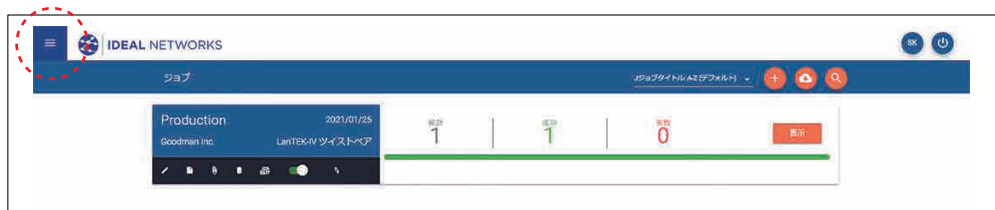



7. デバイスを追加(ブラウザ版IDEAL Anywareを使用する場合)

- ①パソコンで IDEAL Anyware <https://anyware.idealnetworks.net/> にアクセスします。
- ②IDEAL Anyware のアカウントを作成する必要があるので「サインアップ」からアカウントを作成してください。
- ③アクセスしたAnyware画面右上の表示が「JP」であることをご確認し、ログインに必要なメールアドレス、パスワードを入力してログインして下さい。



- ④下記の画面が表示され、画面左上のIDEAL左上メニュー  マークをクリックして開いた「ナビゲーション」のメニューより「デバイス」をクリックして下さい。



- ⑤下記の画面が表示され、右上の  マークをクリックします。



| デバイスID | デバイスタイプ | 前回オンライン | 技術者 | 校正期日 | 合計テスト | ステータス |
|--------------------------|---------|---------|-----|------|-------|-------|
| デバイスを作成するには上のプラスボタンを押します | | | | | | |

- ⑥「デバイスを追加」が表示されますので、「デバイスを選択」をクリックし、LANTEK IVを選択します。



⑦デバイスIDを入力します。



デバイスIDはLanTEK IV本体の設定画面の一番上の項目の「デバイスID」よりご確認ください。

⑧入力後、「送信」をクリックします。

「デバイスが正常に追加されました」と表示されればデバイスがIDEAL Anywareに追加されています。

⑨次に本体のホームボタンを押し、ホーム画面を表示させます。

⑩次に画面右下の同期マークをタップします。同期画面が表示されます。



⑪画面のアップロード項目の中の「Anywareクラウドにアップロード」を選択しタップしてください。

※Wi-Fiが未接続の場合は、ホーム画面に戻っていただき、**5.Wi-Fiの設定**の項目をご参考の上接続してください。


⑫下記の画面が表示され、最初の同期を行う確認がされますので「承諾」をタップしてください。



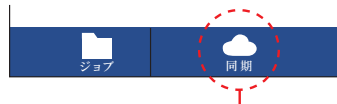
⑬デバイスの追加は以上で完了です。

8.テストデータのアップロード

●ブラウザ(クラウド)版を使用する場合

①本体電源  を長押しして電源入れ、本体のホームボタン  でホーム画面を表示します。

②画面右下の同期マークをタップします。
同期画面が表示されます。





③画面のアップロード項目中の「Anywareクラウドからにアップロード」を選択しタップして下さい。
※Wi-Fiが未接続の場合は、ホーム画面に戻り、**5.Wi-Fiの設定**の項目をご参照の上接続して下さい。

④同期したテストの数が適正であれば次のような画面が表示されます。



●Windows(オフライン)版を使用する場合

事前にUSBメモリーのご準備をお願いします

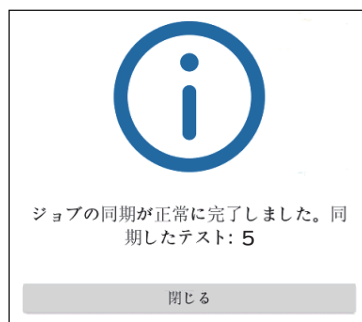
①本体電源  を長押しして電源入れ、本体のホームボタン  でホーム画面を表示します。

②画面右下の同期マークをタップします。
同期画面が表示されます。



③ **6.USBメモリーの準備**で準備したUSBを接続し、画面のアップロード項目中の「メモリースティックにアップロード」を選択しタップして下さい。


④同期したテストの数が適正であれば次のような画面が表示されます。



⑤データのアップロードが完了です

●データがアップロードできなかった場合

データがブラウザ版またはWindows版のIDEAL Anywareにアップロードが行えない場合は、以下の方法をお試し下さい。

①ホームボタン  を押し、ホーム画面を表示します。

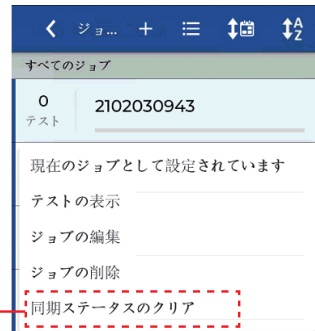
②画面左下のジョブをタップします。



③データのアップロードができないジョブを長押しタップすると、


右図の画面が表示されますので、

「同期ステータスのクリア」をタップして下さい。



④次に前頁の7.テストデータのアップロードを参照して、再度アップロードを行って下さい。

●データを削除する場合

①ホームボタン  を押し、ホーム画面を表示します。

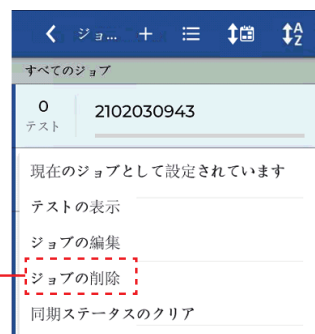
②画面左下のジョブをタップします。



③データのアップロードができないジョブを長押しタップすると、

右図の画面が表示されますので、

「ジョブの削除」をタップして下さい。



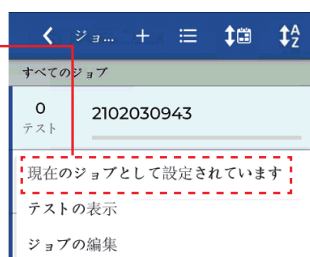
④現在のジョブとして設定されているジョブ(水色でハイライトされているジョブ)

は削除ができませんので、一度他のジョブを長押しタップして、

「現在のジョブとして設定されています」をタップします。



⑤次に、③に戻ってジョブを削除して下さい。



9.レポートの作成

●ブラウザ(クラウド)版を使用する場合


- ①パソコンでIDEAL Anyware <https://anyware.idealnetworks.net> にアクセスします。
- ②アクセスしたAnyware画面右上の表示が「JP」であることをご確認し、ログインに必要なメールアドレス、パスワードを入力してログインして下さい。

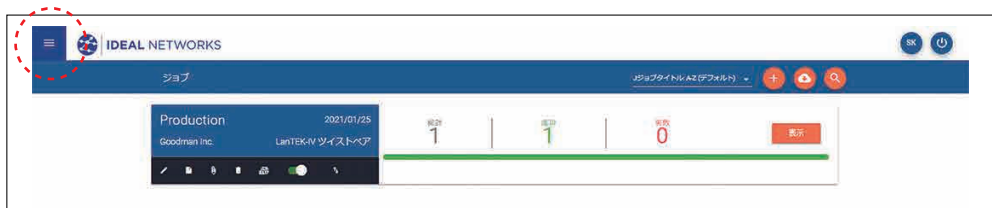
1 確認


2 アドレス入力

3 パスワード入力

4 ログイン

- ③下記の画面が表示され、画面左上の  マークをクリックして開いた「ナビゲーション」のメニューより「カスタマー」をクリックして下さい。
※既に登録済みの場合は、⑥までスキップして下さい



- ④下記の画面が表示され、右上の  マークをクリックします。



- ⑤「カスタマーを追加」画面が表示されますので、カスタマー名を初め、必要項目を入力して下さい。
入力が完成しましたら、「送信」をクリックして下さい。

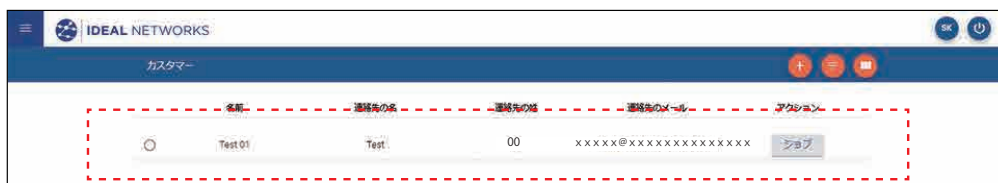
1 入力


以下項目も入力

2 送信

※スクロールで
入力画面を開いて下さい。

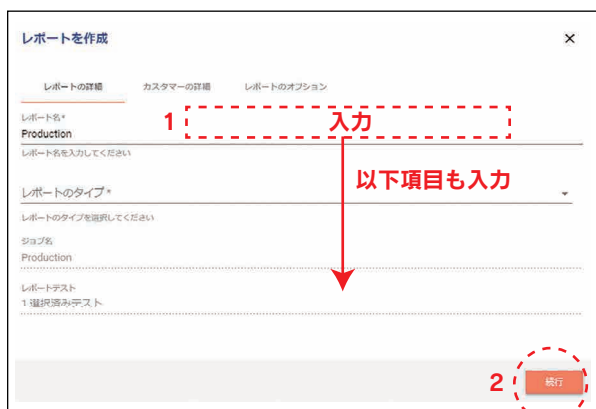
⑥送信後、カスタマー画面が表示され入力項目が追加されていることを確認し、画面左上の☰マークをタップして開いた「ナビゲーション」のメニューより「ジョブ」をクリックして下さい。



⑦各ジョブの名前が表示されますので作成したいジョブのレポートマークをクリックして下さい。



⑧「レポートを作成」画面が表示されます。必要項目を入力して下さい。入力が完成しましたら、「送信」をクリックして下さい。



レポートのタイプについて

- ・一行表示のレポート
テスト1件ごとの結果のみを表示した要約レポートです。
- ・簡易表示のレポート
テストの詳細な測定データが表示されるフルレポートです。

⑨表示されたレポート画面の☁マークをクリックして開いた「ナビゲーション」のメニューより「レポート」をクリックして下さい。



⑩作成されたレポートの画面(PDF画像)が表示されます。名前を付けて保存もしくは印刷等で保存することで作成完了です。

| IDEAL NETWORKS | | IDEAL AnyWARE® 検証レポートのサマリー | |
|---|---|---|--|
| プロジェクト名:0118 IDEAL Networks | インストール/テストの委託会社 tokyosystem-tokki | テストの日程範囲 01/18/2021 ~ 01/18/2021 | プロジェクトに使用した端装置 リスト: クスタマーモデル/メインシリアル番号/校正日 LanTEK IV 500 20140121 11/06/2020 |
| France 0123456789 | Japan 0229875164 | ファイバー会社 N/A | プロジェクトの技術者 |
| テストベア テスト数: 3 合格: 3 不合格: 0 %合格: 100 合計長さ (m): 1.36 | ファイバー会社 合格: N/A 不合格: N/A %合格: N/A 合計長さ (m): N/A | | |

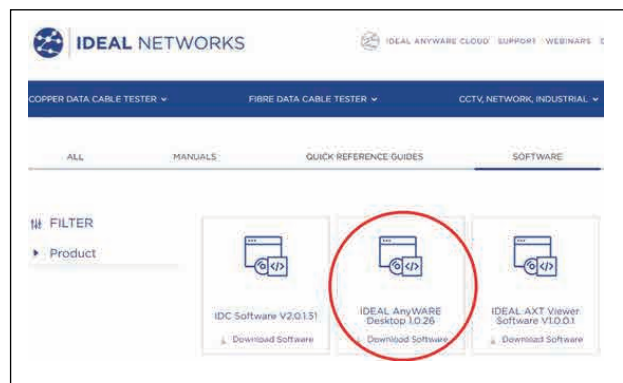
●Windows版を使用する場合

①パソコンでIDEAL Networks公式サイト

<https://www.idealnetworks.net/support/downloads/software/> にアクセスします。

「IDEAL AnyWARE Desktop」のソフトをダウンロードして下さい。

※ソフトのダウンロードにはIDEAL NETWORKSのアカウントが必要になります。




(画像: ver1.0.26)2021/1/29現在)

②画面の指示に従いインストールを進めて下さい。

③インストール後、マークをクリックして下さい。

④次に右上の  マークを選んで、Language (言語) をjp-Jpにします。

⑤次に  マークを選んでジョブをクリックします。


⑥次に右上の  から  をクリックします。

⑦「LANTEKIV テストをインポートする」を選択します。



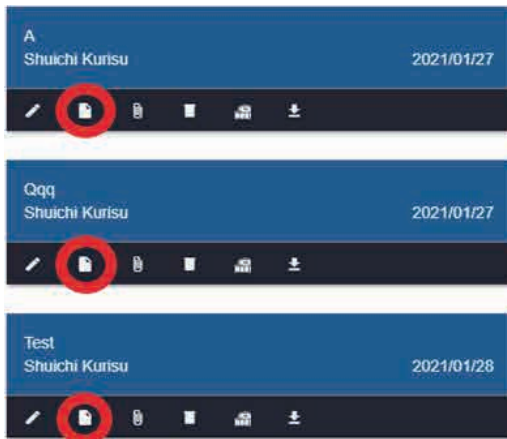
⑧ファイルを選択し、USBメモリー内のテスト結果が入っているデータを選び「開く」をクリックして下さい。

⑨次に「インポート」をクリックして、データを追加します。



⑩次に左上  マーク>「カスタマー」をクリックして下さい。(既に登録済みの場合は⑫までスキップして下さい)

⑪次に右上の  マーク>各項目の記入>「送信」>左上  マーク>ジョブをクリックして下さい。

⑭各ジョブの名前が表示されますので作成したいレポートのジョブの  マークをクリックして下さい。



⑮各項目を入力し、「生成」をクリックします。

⑯次に左上  マーク>「レポート」>カスタマー名の左部  マークをクリックして下さい。

⑰レポートが表示されます。

※レポートはPDFファイルになっております。印刷または名前を付けて保存してください。

⑱レポートの作成完了となります。